

— 通信／変換システム —

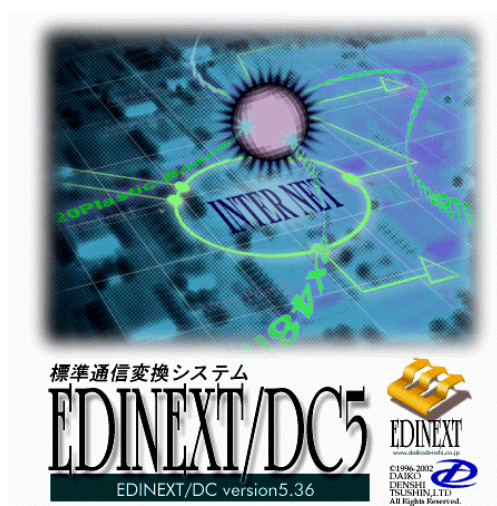
現在、使用している通信／変換システムのバージョンを確認し、該当するバージョンの設定確認確認を手順書に従って行って下さい。

1. EIAJ/DC Ver.1.9 設定確認手順2
2. EDINEXT/DC Ver.5.36 設定確認手順8

EIAJ/DC1.9



EDINEXT/DC5



1 . EIAJ/DC Ver.1.9 設定確認手順

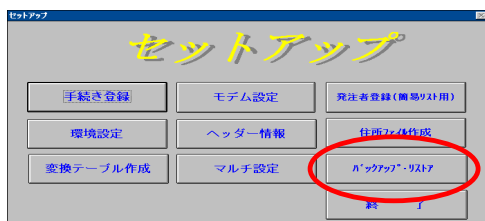
EIAJ/DC 1.9にて、発注者（事業本部）の設定確認する際の操作手順を以下に記します。

1 - 1.環境バックアップ

1 . EIAJ/DC 1.9 を起動しメインメニューの「セットアップ」ボタンをクリックして下さい。

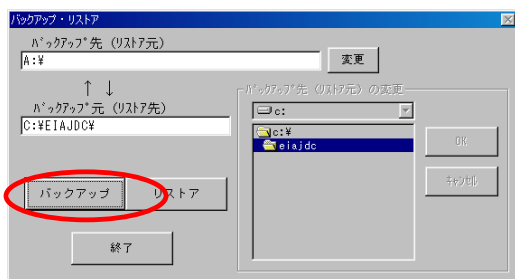


2 . セットアップ画面が表示されましたら「バックアップ・リストア」ボタンをクリックして下さい。

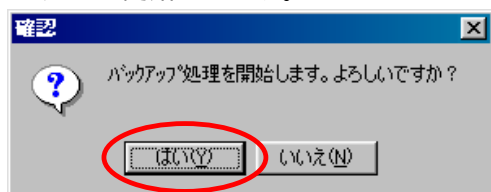


3 . バックアップ・リストア画面が表示されましたらフロッピーディスクをセットし、「バックアップ」ボタンをクリックして下さい。

ハードディスクにバックアップする場合は「変更」ボタンをクリックし、任意のフォルダを指定して「OK」ボタンをクリックして下さい。



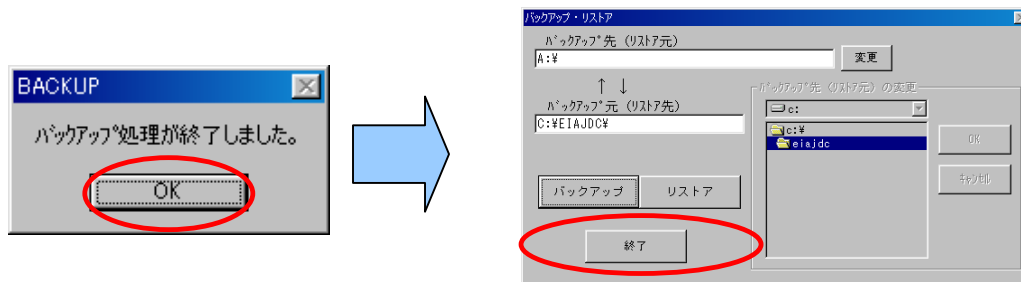
4 . 確認画面が表示されましたら「はい」ボタンをクリックして下さい。現在の設定のバックアップ処理が開始されます。



5. 終了のメッセージが表示されましたら「OK」ボタンをクリックして下さい。

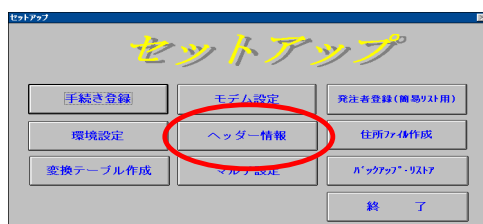
バックアップ・リストア画面が表示されましたら、「終了」ボタンをクリックして下さい。

確認の為、指定したフォルダに“ backup.lzh ”ファイルが保存されている事を確認下さい



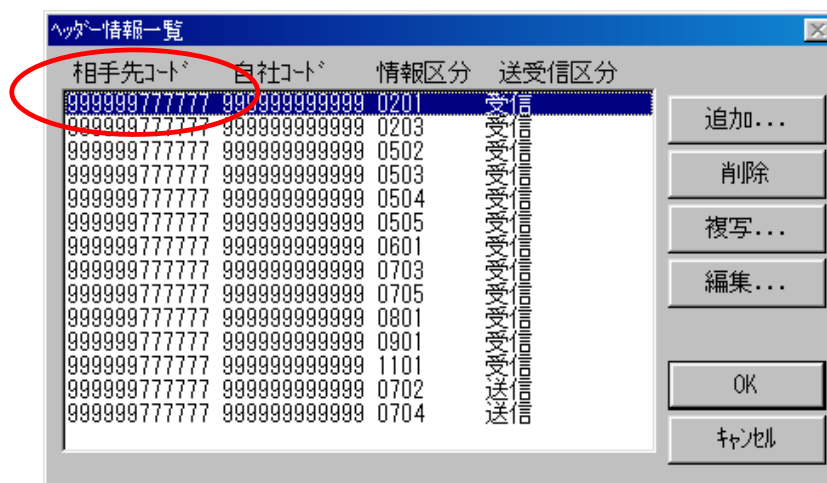
1 - 2.ヘッダー情報

1. セットアップ画面より、「ヘッダー情報」ボタンをクリックして下さい。



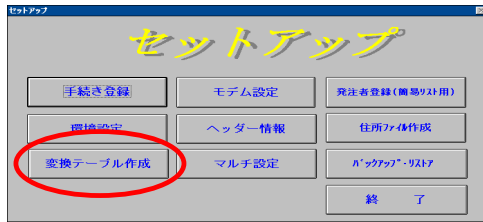
2. ヘッダー情報一覧画面が表示されましたら以下の内容をご確認下さい。確認が終了しましたら「キャンセル」ボタンをクリックして下さい。

- ・富士電機株式会社殿の企業コードの7桁目が“ * ”アスタリスクの場合
「107250*」・・・引き続き手順書に沿いご確認下さい。
- ・富士電機株式会社殿の企業コードの7桁目が“ * ”アスタリスクでは無い場合
「107250X」・・・お手数ですが、弊社問合せ窓口までご連絡ください。



1 - 3. 変換テーブル作成

1. セットアップ画面より、「変換テーブル作成」ボタンをクリックして下さい。



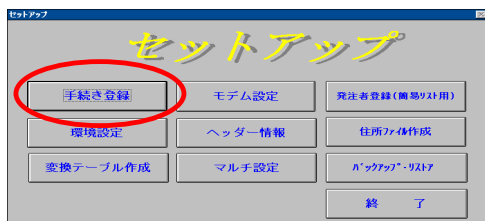
2. 変換テーブル一覧画面が表示されましたら以下の内容をご確認下さい。確認が終了しましたら「キャンセル」ボタンをクリックして下さい。

- ・相手先コードの1桁目が“*”アスタリスクの場合
「*」・・・引き続き手順書に沿いご確認下さい。
- ・富士電機株式会社殿の企業コードの7桁目が“*”アスタリスクの場合
「107250*」・・・引き続き手順書に沿いご確認下さい。
- ・富士電機株式会社殿の企業コードの7桁目が“*”アスタリスクでは無い場合
「107250X」・・・**お手数ですが、弊社問合せ窓口までご連絡ください。**

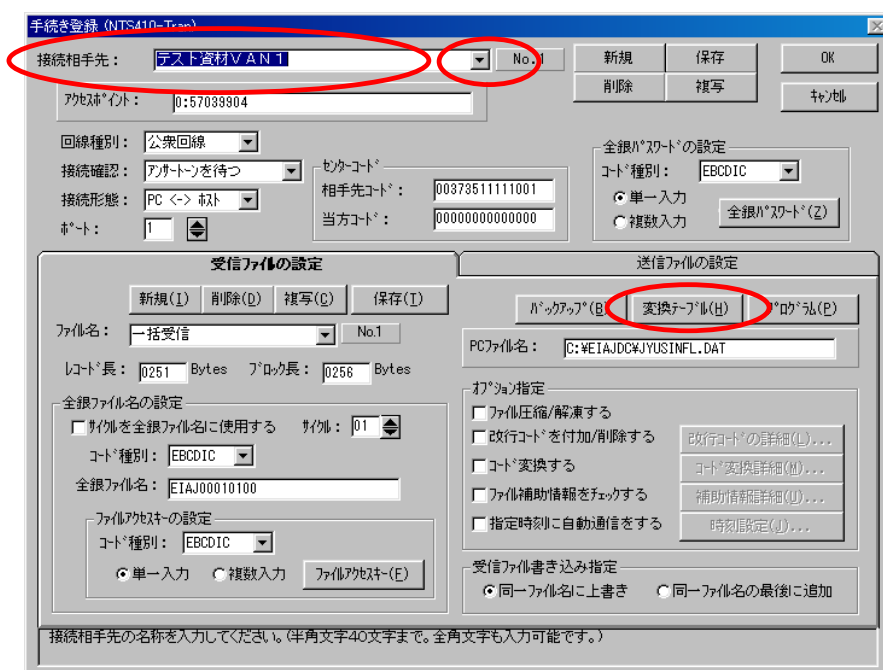


1 - 4. マルチ設定

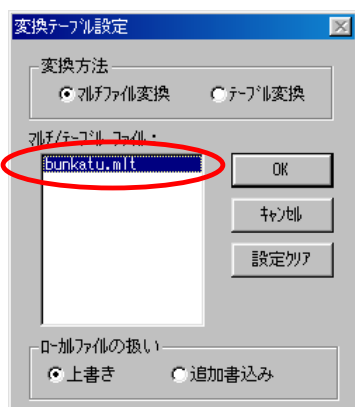
1. セットアップ画面より「手続き登録」ボタンをクリックして下さい。



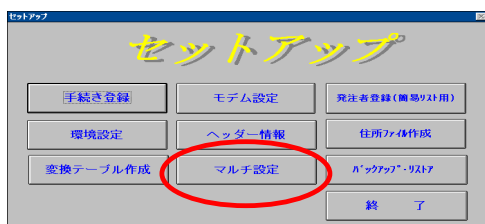
2. 手続き登録画面が表示されましたら接続相手先が富士電機株式会社殿のEDIデータを受信していただく際にご使用になられています名称が表示されているかご確認下さい。異なる接続相手先が表示されていた場合は、表示されています名称の右横にあります▼をクリックし表示された一覧より選択して下さい。接続相手先の確認が終了しましたら「変換テーブル」ボタンをクリックして下さい。




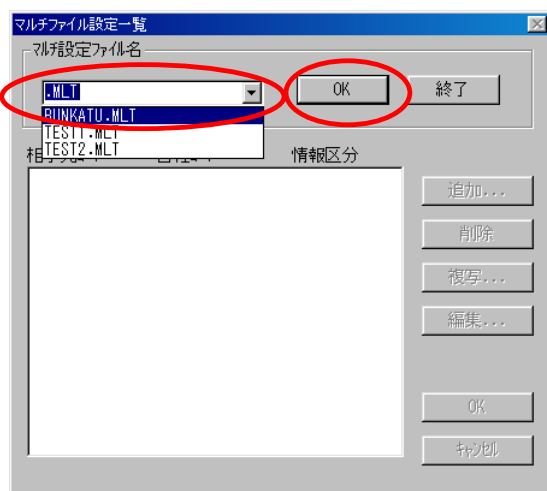
3. 変換テーブル設定画面より“マルチ/テーブルファイル”内に表示されています名称をお手数ですがメモにお取り下さい。終了しましたら「キャンセル」ボタンをクリックして下さい。手続き登録画面に戻りましたら同様に「キャンセル」ボタンをクリックして下さい。確認メッセージが表示された場合は「はい」ボタンをクリックして下さい。



4. セットアップ画面より、「マルチ設定」ボタンをクリックして下さい。

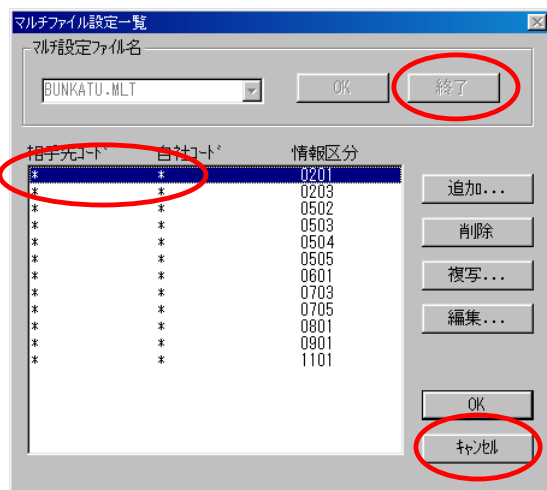


5. マルチファイル設定一覧画面が表示されましたらマルチ設定ファイル名にあります  をクリックし表示された一覧より、先程メモして頂きました名称と同じものを選択し「OK」ボタンをクリックして下さい。



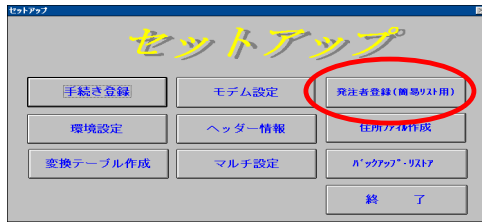
6. マルチファイル設定一覧画面が表示されましたら以下の内容を確認して下さい。確認が終了しましたら「キャンセル」ボタンをクリックした後、「終了」ボタンをクリックして下さい。

- ・相手先コードの1桁目が“*”アスタリスクの場合
「*」・・・引き続き手順書に沿いご確認下さい。
- ・富士電機株式会社殿の企業コードの7桁目が“*”アスタリスクの場合
「107250-*」・・・引き続き手順書に沿いご確認下さい。
- ・富士電機株式会社殿の企業コードの7桁目が“*”アスタリスクでは無い場合
「107250-X」・・・お手数ですが、弊社問合せ窓口までご連絡ください。



1 - 5. 発注者登録

1. セットアップ画面より「発注者登録(簡易リスト用)」ボタンをクリックして下さい。



2. 発注者名登録画面が表示されましたら「次頁」ボタンを「統一企業コード」・「発注者名」が空白になるまでクリックして下さい。



3. 空白の発注者名登録画面が表示されましたら追加する発注者の「統一企業コード」・「発注者名」を入力し「設定」ボタンをクリックして下さい。確認メッセージが表示されましたら「OK」ボタンをクリックして下さい。追加する発注者が複数存在する場合は、引き続き「次頁」ボタンをクリックし入力を行って下さい。すべての追加が終了しましたら、「終了」ボタンをクリックして下さい。確認メッセージが表示されましたら「はい」ボタンをクリックして下さい。



< 登録発注者情報 >

統一企業コード	発注者名
1 0 7 2 5 0 6 1 0 3	富士電機デバイステクノロジー(株)
1 0 7 2 5 0 6 1 0 1	富士電機システム(株)

以上で作業は完了になります。E I A J I / D C を終了して下さい。

2 . EDINEXT/DC Ver.5.36 設定確認手順

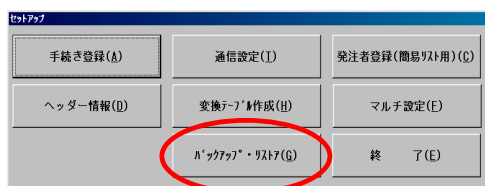
EDINEXT/DC 5.36にて、発注者（事業本部）を設定確認する際の操作手順を以下に記します。

2 - 1.環境バックアップ

- 1 . EDINEXT/DC 5.36 を起動しメインメニューの「セットアップ」ボタンをクリックして下さい。

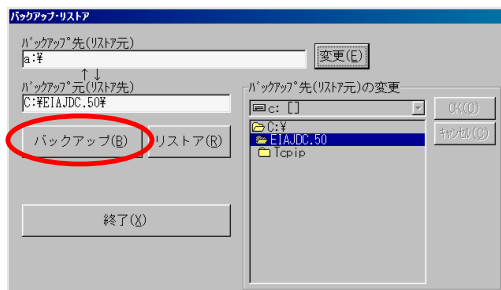


- 2 . セットアップ画面が表示されましたら「バックアップ・リストア」ボタンをクリックして下さい。

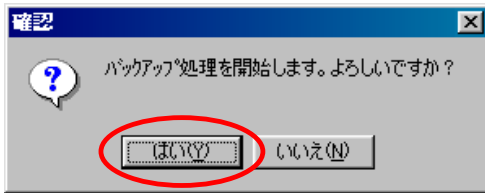


- 3 . バックアップ・リストア画面が表示されましたらフロッピーディスクをセットし、「バックアップ」ボタンをクリックして下さい。

ハードディスクにバックアップする場合は「変更」ボタンをクリックし、任意のフォルダを指定して「OK」ボタンをクリックして下さい。

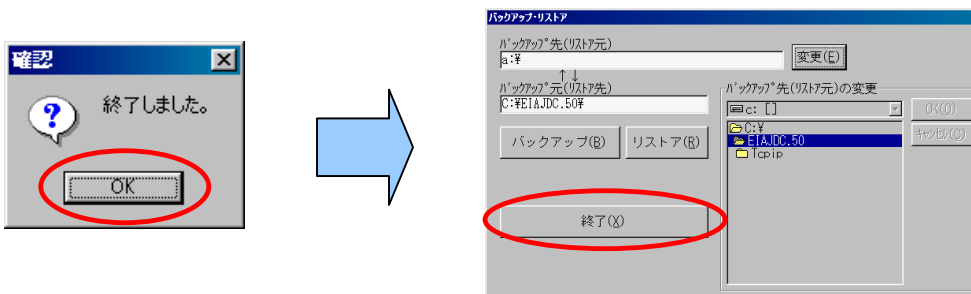


4. 確認画面が表示されましたら「はい」ボタンをクリックして下さい。現在の設定のバックアップ処理が開始されます。



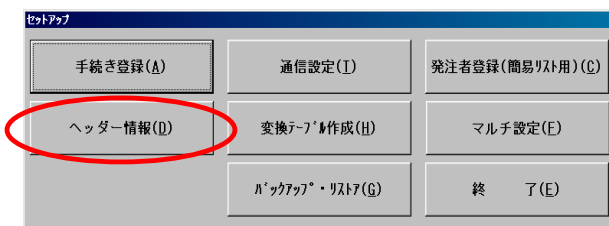
5. 終了のメッセージが表示されましたら、「OK」ボタンをクリックして下さい。
バックアップ・リストア画面が表示されましたら、「終了」ボタンをクリックして下さい。

確認の為、指定したフォルダに " backup.lzh " ファイルが保存されている事を確認下さい



2 - 2.ヘッダー情報

1. セットアップ画面より、「ヘッダー情報」ボタンをクリックして下さい。



2. ヘッダー情報一覧画面が表示されましたら以下の内容をご確認下さい。確認が終了しましたら「キャンセル」ボタンをクリックして下さい。

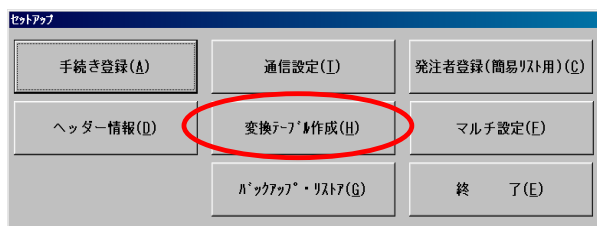
- ・富士電機株式会社殿の企業コードの7桁目が " * " アスタリスクの場合
「 1 0 7 2 5 0 * 」・・・引き続き手順書に沿いご確認下さい。
- ・富士電機株式会社殿の企業コードの7桁目が " * " アスタリスクでは無い場合
「 1 0 7 2 5 0 X 」・・・お手数ですが、弊社問合せ窓口までご連絡ください。

A screenshot of the "ヘッダー情報一覧" (Header Information List) screen. It shows a table with columns: 相手先コード (Partner Code), 自社コード (Our Code), 情報区分 (Information Category), 送受信区分 (Send/Receive Category), and BPID. The first two columns of the first row are circled in red. To the right of the table are buttons: 追加(A), 削除(D), 複写(C), 編集(E), 自社コード設定, OK(O), and キャンセル(X).

相手先コード	自社コード	情報区分	送受信区分	BPID
111111*	XXXXX*	0201	受	EIAJ 01 2E
111111*	XXXXXX*	0203	受	EIAJ 01 2E
111111*	XXXXXX*	0502	受	EIAJ 01 2E
111111*	XXXXXX*	0503	受	EIAJ 01 2E
111111*	XXXXXX*	0504	受	EIAJ 01 2E
111111*	XXXXXX*	0505	受	EIAJ 01 2E
111111*	XXXXXX*	0601	受	EIAJ 01 2E
111111*	XXXXXX*	0701	受	EIAJ 01 2E
111111*	XXXXXX*	0703	受	EIAJ 01 2E
111111*	XXXXXX*	0705	受	EIAJ 01 2E
111111*	XXXXXX*	0801	受	EIAJ 01 2E
111111*	XXXXXX*	0901	受	EIAJ 01 2E
111111*	XXXXXX*	1101	受	EIAJ 01 2E
111111*	XXXXXX*	0702	送	EIAJ 01 2E
111111*	XXXXXX*	0704	送	EIAJ 01 2E
111111*	XXXXXX*	9001	送	EIAJ 01 2E

2 - 3.変換テーブル作成

1. セットアップ画面より「変換テーブル作成」ボタンをクリックして下さい。



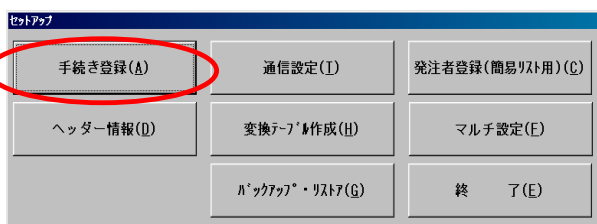
2. 変換テーブル一覧画面が表示されましたら以下の内容をご確認下さい。確認が終了しましたら「キャンセル」ボタンをクリックして下さい。

- ・相手先コードの1桁目が“*”アスタリスクの場合
「*」・・・引き続き手順書に沿いご確認下さい。
- ・富士電機株式会社殿の企業コードの7桁目が“*”アスタリスクの場合
「107250*」・・・引き続き手順書に沿いご確認下さい。
- ・富士電機株式会社殿の企業コードの7桁目が“*”アスタリスクでは無い場合
「107250X」・・・**お手数ですが、弊社問合せ窓口までご連絡ください。**



2 - 4.マルチ設定

1. セットアップ画面より「手続き登録」ボタンをクリックして下さい。



2. 手続き登録画面が表示されましたら接続相手先が富士電機株式会社殿のEDIデータを受信していただく際にご使用になられています名称が表示されているか確認して下さい。異なる接続相手先が表示されていた場合は、表示されています名称の右横にあります▼をクリックし表示された一覧より選択して下さい。接続相手先の確認が終了しましたら「変換テーブル」ボタンをクリックして下さい。

手続き登録 (NTS410-Top)

接続相手先: 接続相手先-名称 ▼ 変更 No. 1 新規 保存 OK(Q)

電話番号: 0108-1234-5678 削除 複写 キャンセル(X)

ダイヤルアップ名称: 全銀TCPIP 設定

回線種別: ダイヤルアップ LAN/WAN

ファイル成立タイミング: 閉局回答受信(標準) 終了回答送受信

接続形態: PC <-> ホスト ホスト <-> ホスト

相手先コード: 当方コード: 0000000000000000 0000000000000000

全銀パスワードの設定: コード種別: EBCDIC

全銀パスワードの入力: 単一入力 複数入力 全銀パスワード(Z)

通信設定: タイムアウト秒: 30 連続受信可能件数: 15 送信前遅延(10ms): 00

IPアドレス1: 000 000 000 000 IPアドレス2: 000 000 000 000

セカンドIPを優先

ホストネーム使用

認証: 認証パスワード

受信ファイルの設定: ファイル名: 一括受信 変更 No. 1 PCファイル名: JYUSINFL.DAT

コード長: 00251 Bytes ブロック長: 02048 Bytes

全銀ファイル名の設定: サイズを全銀ファイル名に使用 サイズ: 01

コード種別: EBCDIC 全銀ファイル名: EIAJ00010100

ファイルアクセスキーの設定: コード種別: EBCDIC

単一入力 複数入力 ファイルアクセスキー(E)

送信ファイルの設定: 新規(I) 保存(I) 削除(D) 複写(C) ネットワーク(R) 変換テーブル(H) フォント(R)

オプション指定: ファイル圧縮/解凍する 可変長モードで受信する 改行コードを付加/削除する コード変換する ファイル補助情報をチェックする 指定時刻に自動通信する

改行コードの詳細(I) コード変換詳細(M) 補助情報詳細(L) 時刻設定(J)

受信ファイル書き込み指定: 同一ファイル名に上書き 同一ファイル名の最後に追加

3. 変換テーブル設定画面より“マルチ/テーブルファイル”内に表示されています名称をお手数ですがメモにお取り下さい。終了しましたら「キャンセル」ボタンをクリックして下さい。手続き登録画面に戻りましたら同様に「キャンセル」ボタンをクリックして下さい。確認メッセージが表示された場合は「はい」ボタンをクリックして下さい。

変換テーブル設定

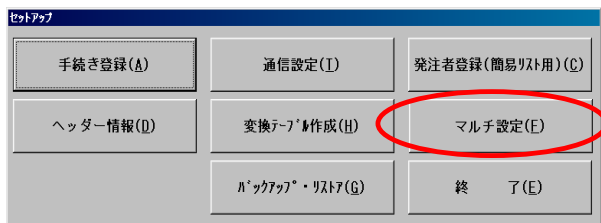
変換方法: マルチファイル変換 テーブル変換


マルチ/テーブルファイル: ID-Mlt.mlt

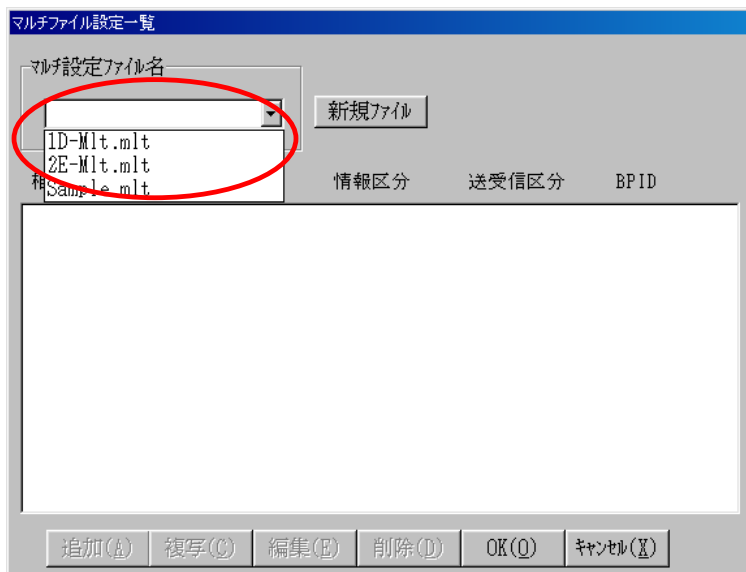
OK(Q) キャンセル(X) 設定クリア(C)

ローカルファイルの扱い: 上書き 追加書込み

4. セットアップ画面より「マルチ設定」ボタンをクリックして下さい。

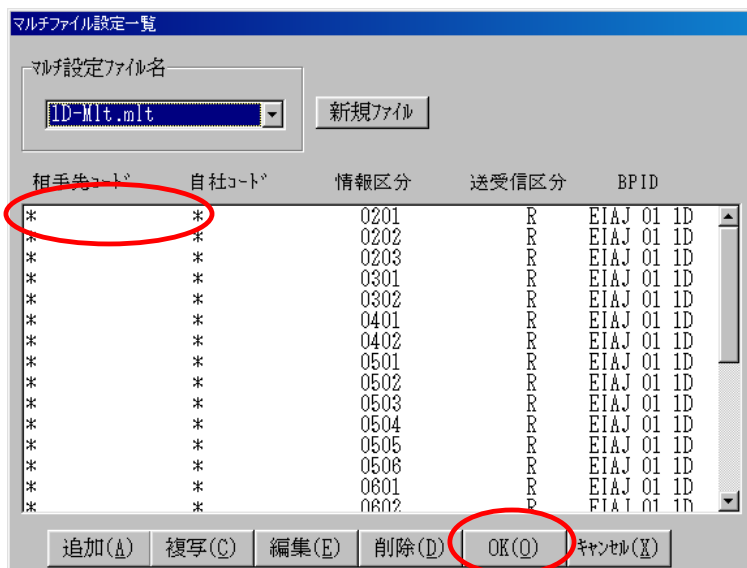


5. マルチファイル設定一覧画面が表示されましたらマルチ設定ファイル名にあります  をクリックし表示された一覧より、先程メモして頂きました名称と同じものを選択して下さい。



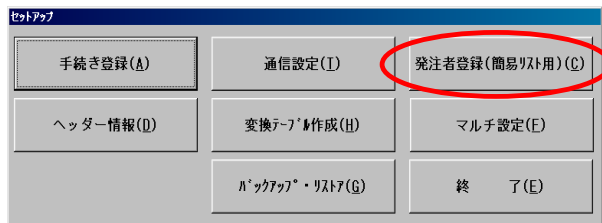
6. マルチファイル設定一覧画面が表示されましたら以下の内容をご確認下さい。確認が終了しましたら「OK」ボタンをクリックして下さい。

- ・相手先コードの1桁目が“*”アスタリスクの場合
「*」・・・引き続き手順書に沿いご確認下さい。
- ・富士電機株式会社殿の企業コードの7桁目が“*”アスタリスクの場合
「107250-*」・・・引き続き手順書に沿いご確認下さい。
- ・富士電機株式会社殿の企業コードの7桁目が“*”アスタリスクでは無い場合
「107250-X」・・・お手数ですが、弊社問合せ窓口までご連絡ください。



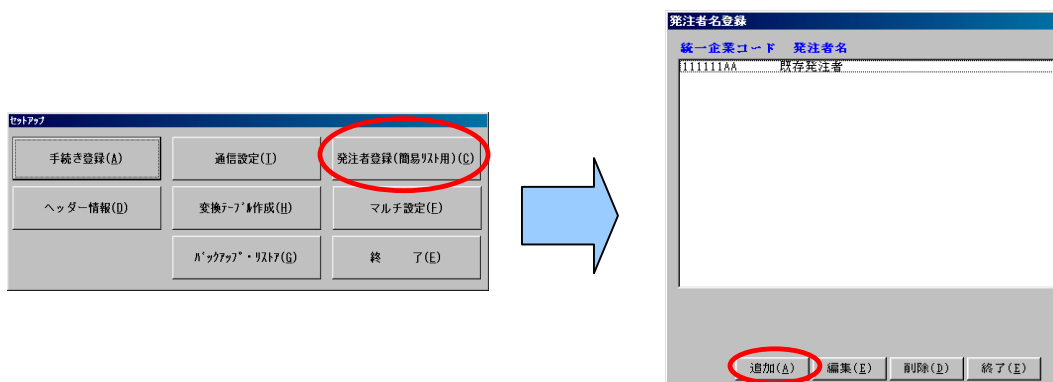
2 - 5. 発注者登録

1. セットアップ画面より「発注者登録(簡易リスト用)」ボタンをクリックして下さい。



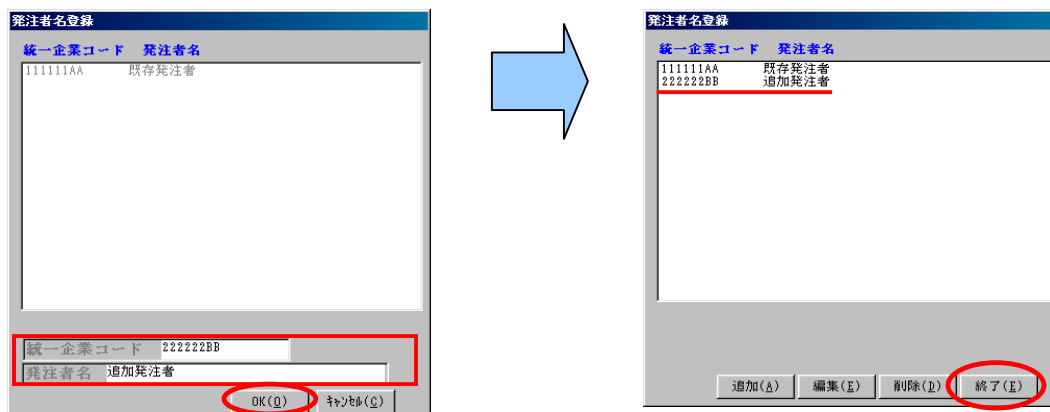
2. セットアップ画面が表示されましたら、「発注者登録(簡易リスト用)」ボタンをクリックして下さい。

発注者登録画面が表示されましたら、「追加」ボタンをクリックして下さい。



3. 発注者名登録画面が表示されましたら、追加する発注者の「統一企業コード」・「名前」を入力し、「OK」ボタンをクリックして下さい。

発注者登録画面に発注者が追加されたことを確認し、「終了」ボタンをクリックして下さい。



< 登録発注者情報 >

統一企業コード	発注者名
1 0 7 2 5 0 6 1 0 3	富士電機デバイステクノロジー(株)
1 0 7 2 5 0 6 1 0 1	富士電機システム(株)

以上で作業は完了になります。E D I N E X T / D C を終了して下さい。